

あいら

発行所 鹿児島県始良郡始良町役場
 発行人 水流清高 編集人 伊集院博隆

(印刷所)
 キング堂

町の人口動態	
(8月31日現在)	
世帯数	8,097戸 (+24)
人口	男11,935人 (+79)
	女13,556人 (+77)
計	25,491人 (+156)
6月の	出生 34人
	死亡 18人
	転入 275人
	転出 136人



婦人会の皆さんによる踊り一夏まつりで

町公民館・老人福祉センター

開館二ヶ月目を迎える

町公民館、老人福祉センターが開館してから早くも二ヶ月目を迎えています。

町民の文化活動の中心として、社会教育の拠点としてまた、町民

集会の場として建設された町公民館は、これまでの間にも、夏まつり、始良、伊佐地区福祉大会、町内子ども会大会、リーターキャンプ、習字展示会などの催しのほか社会教育学級、研修会という日常生活などに幅広く利用されてきています。また図書館も、一日平均六十人近くの人が利用し、その利用冊数も一日六十冊以上にのぼっています。

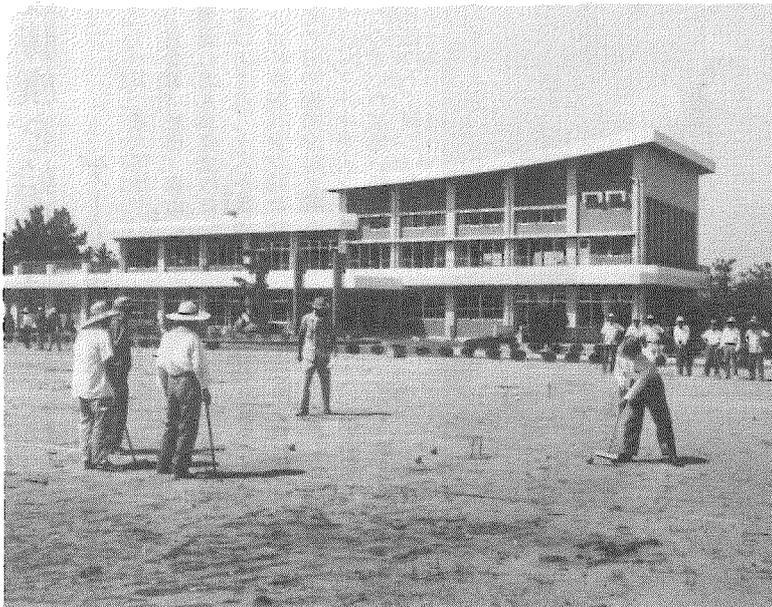
○老人福祉センター

老人憩いの場としての老人福祉

センターのこれまでの利用者数は一千八百人余り、一日平均五十人くらいになります。始良伊佐西部老人クラブ総会や、町内の各地区の老人クラブによる利用のほかにお茶菓子など用意して、数人づつ連れだつて訪れ、休憩室でくつろいでおられる老人たちもみられます。

両施設とも建設の目的が着々と達成されているようです。町民みんなのための施設です。今後も大いに利用しましょう。

ゲートボールを楽しむ老人たち



お年寄りを大切に

元気に長生きしてください

老人福祉週間

九月十五日―九月二十一日

多年にわたって社会につくしてきたお年寄りを敬い長寿を祝うとともに、広く国民が老人の福祉について関心と理解を深め、また老人自らも生活の向上に努める意欲を高めようという趣旨で設けられている老人福祉週間、この期間中各地でいろいろな行事が行なわれました。

町では十二日と十四日に、八十五歳以上のお年寄りを訪問し、敬老年金と記念品を贈呈してその長寿をお祝いました。また、老人福祉センターでは、東原西

白金原、脇元、並木など各地区の老人クラブのみなさんが集まってお互いの長寿を喜びあっています。

現在、町内には六十五歳以上のお年寄りが三千人近くおり、その中で、敬老年金支給の対象となる七十五歳以上の方が一千三十二人

すけあい運動を推し進めていかなければならないと考えます。九十歳以上の方は次のみなさんです。(敬称略)

- ◇九十七歳 平松モリ (俵原)
- ◇九十六歳 相生ミツ (東原西) 山崎ユイ (楠元)
- ◇九十五歳 奥屋カメ (三拾町) 恒見次郎



山崎ユイさん(96歳)宅で

ひとり暮らしの方が三百二十七人、ねたきりのお年寄りが七十一人います。そしてこれらのお年寄りの世話にあっているのが、主に各地区の民生委員のみなさんや、家庭奉仕員のみなさんです。私たちは、これらのみなさんに「毎日、ほんとうにごくろうさま」とお礼を述べると同時に、お年寄りに対して、私たちまわりの人みんな、日常的な協力体制を確立して、た



老人福祉センター休憩室で

優勝旗を始良町へ

ゲートボール練習はじまる

八月三十一日、老人福祉センターでは、白金原、触田、森山、建

昌、上水流の老人クラブのおじいさん、おばあさん八十人が参加してゲートボール競技会が開かれました。この日の競技会は、老人福祉センターにゲートボールの施設ができたのでいわば使い初め。暑い日差の下でおじいさん、おばあさん懸命でした。町内老人クラブでは、これから毎月第一、第二火曜日をゲートボールの日と定めて練習し、これが消化できるようにしたら、練習日をもっと増やしていきたい、とりあえず郡大会の優勝をものにしようかとホットな意欲を見せていました。



ねらいを定めて……

- 八(同) 早水シナ(水流寺)
- ◇九十三歳 増満五次郎(東) 長江ケサノ(江湖) 黒木シゲ(松原下)
- 窪山ムメ(坂下)
- ◇九十二歳 村岡テイ(星ヶ山) 小川内六左衛門(木津志) 森川盛太郎(片馬場) 和田カメツル(白金原)
- ◇九十一歳 谷口福太郎(大山東) 日高藤七(寺師)
- ◇九十歳 森元シカノ(三拾町) 餅越コメ(東) 富吉イセチヨ(楠元) 中野スエ(奈良袂) 中村ツルマツ(山元) 池之上クサ(松原下) 中村テイ(奥山花)

台風にそなえよう 家庭でも万全の対策を

秋の全国交通安全運動

9月21～9月30日

お母さんを対象に

交通安全教室を計画

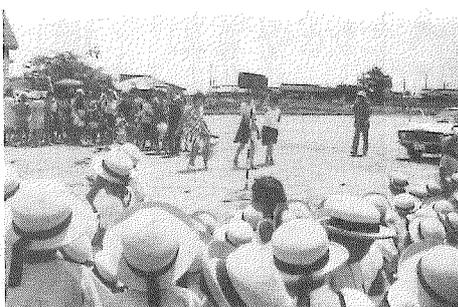
秋の全国交通安全運動が九月二十一日から九月三十日の十日間にわたって実施されます。最近の交通事故の動向をみますと死者および負傷者数は減少の傾向にあるようですが、子どもと老人の事故率は他の年齢層に比べ依然として高い率を示しています。町では、このような現状をふまえて、秋の運動では、歩行者、自転車利用者の事故防止、特に子どもと老人を交通事故から守ることを



46年台風19号による浸水

らせ、死傷者、家屋の倒壊、堤防決壊、がけ崩れなど多くの被害を出しています。台風の被害を最少限に食い止めるために次の事がらについてふだんから準備

- ◇注意しておきましょう。
- ◇台風が近づく前の準備
 - (1)ラジオ、テレビで気象情報や防災上の注意事項をよく聞く。
 - (2)停電に備えて懐中電灯やソーソク、トランジスタラジオなどを用意する。
 - (3)家や塀などの補修をし、溝や下水の流れをよくする。
 - (4)雨戸や窓は、カスガイを打ったり、良い材料で確実に板打ちする。
 - (5)プロパンガスのボンベは倒れたり、浸水の際に流れたりしないよう完全にとめておく。
 - (6)電灯の引込線がたるんでいたり破損していると、屋根や雨樋に



まずお母さんが模範を示します

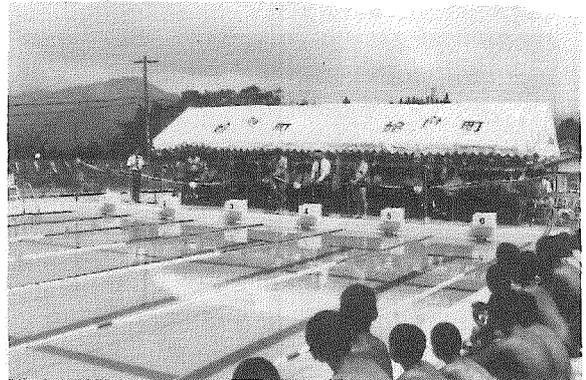
運動の重点におき、「事故のない明るい家庭をつくりましょう。」のスローガンのもとに、次のことを

- 町民運動として盛り上げていくことにしています。
- (1) 危ない歩行をしている子どもや老人をみかけたら、愛の声をかけ注意し、あるいは安全に誘導してやりましょう。
- (2) 信号機のあるところや、横断歩道などで危いと思われる動作の者をみかけたら、勇気を出して注意しましょう。
- また、町ではこの期間中、小学

- 校児童に対する交通安全教室、自転車の安全運転教育および、老人クラブ、婦人会を対象とした交通安全教室などの開催を計画しております。
- 特に、各家庭の主婦の皆さんには、家庭における交通安全管理者としての自覚をもって幼児交通安全クラブを中心とした白線一時停止運動に積極的な協力をお願いします。
- 降り続いた雨の量が百ミリを越えた場合、また一時間に二十ミリを越すような強い雨が降ったときは、急に崩れることがありますから、避難するように心がけましょう。
- ◇避難するときの注意
 - (1)火の始末と戸締りを確実に、電気はメインスイッチを切り、ガスは元栓を閉める。
 - (2)家族そろって迷わずに、消防警察その他防災関係者の指示に従って行動する。
 - (3)まわり道でも安全な道を選ぶ。
 - (4)服装は行動しやすいものに、とくに頭には帽子、ヘルメットなどの防具をつけ、荷物は最少限にとどめ体にくくりつける。

待望のプールが完成

北山小・帖佐小プール開き



テープにはさみを入れる水流町長……北山小



補助プールではしゃぐ子どもたち……帖佐小

八月十七日は帖佐小、八月二十一日は北山小とあいっいで、水泳プールが完成し、それぞれ完成を祝ってプール開きが行なわれました。

北山小プールは、水源の確保など困難な問題を克服しての完成だっただけに、その感慨も深いものがあったようです。

北山小学校では、まず落成式が工事関係者、町関係者、北山小、中学校の児童、生徒の皆さん多数が参加して行なわれました。

水流町長は祝辞の中で、「このプールを大いに活用して、体力をつくり、元気で勉強に励んでください」と述べました。

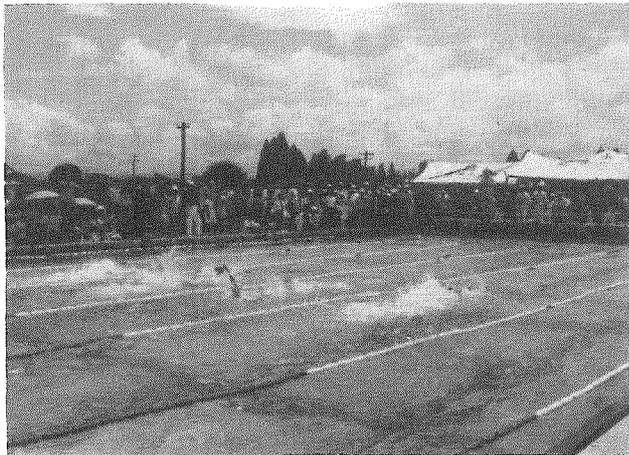
式のと引きつづいて行なわれたプール開きは、町長、北山小・中学校の両校長先生のテープカットで始まり、県水泳協会の先生方の模範泳法のと、子どもたちが泳ぎ初めをしてめでたく終了しました。

なお帖佐小プール、北山小プールの概要は次のとおりです。

帖佐小プールは、本体プールが25メートルの七コース、補助プールが長さ十二メートル、幅六メートルで水の容積が合計四百六十七トンで、約二十時間で満水します。工事費は一千八百九万四千円で、西田建設の施工で、九十八日間で完成しました。

北山小プールは、本体プール二十五メートルで、六コース、補助プール長さ十三メートル、幅六メートル、水の容積は合計三百九十六トンで、約二十四時間で満水します。工事費は、水道工事が一千五百六十四万円、プール工事費が一千七百十三万五千円、合計三千二百七十七万五千円となっています。

両プールとも、付属設備として更衣室、便所、シャワー、洗体消毒槽、洗眼場、排水施設などのほかに電力による浄化装置や、カープールを使用するなど、近代的設備を備えてあります。



三十一の大会新記録

町内小学校水泳記録会

八月二十八日、第十二回始良町内小学校水泳記録会が三船小学校プールで開催されました。

記録を生み出すというすばらしい記録会になりました。

この記録会には、町内各小学校から、選手、役員二百数十名が参加し、大ぜいの父兄の声援のもとに、花々しい競争が展開されました。その結果、二十五メートル、五十メートル、百メートル、二百メートルの各種目で三十一もの新

重富小学校長の日高先生は、総評の中で「みなさんと、みなさんの先生方の水に対する熱意と、記録向上をめざしてのこれまでの練習の成果が三十一もの新記録として表われたものと思われま。また、ターン、手かき、バタ足など技術的な問題もいっから見うけられますが、ほんとうにすばらしい大会になりました。

始良町のこれからを背負っていくみなさんです。これからも健闘していただく。と話されました。なお、この記録会で、各種目の上位二名が一週間後に帖佐小プールで行なわれる都大会に、町代表として出場することになります。

郡大会出場者決まる

昭和49年度 畜産品評会

昭和四十九年度町秋季畜産品評会は八月三十一日米山の町公民館跡広場で開かれました。出品頭数は和牛が四十三頭と昨年を上まわったのに対し、豚は五頭と振るいませんでした。これは各農家が、中豚以上のものを導入している例が多く、出品規定に合う月齢頭数が少なかったためというものでした。昨年の物価の急騰以来、牛肉の消費の伸びが鈍っていることや飼料の値上りなどで農家は苦しい

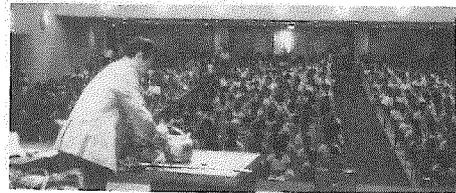


メダルにテレル優勝牛

この結果九月十七日に行なわれる郡大会には、志戸岡福美、鶴留馨、大宮路厚己、比良秀光、鯉坂豊志の各氏が出場することになりました。

- ところ、審査後の総評でも、農家の自給飼料としての牧草の栽培が強調されていました。審査の成績は次のとおりです。
- ◆和牛一部(生後十五ヶ月未満) 志戸岡福美(木場) 鶴留馨(寺師) 谷口武光(大山東)
 - ◆同二部(十五〜二十四ヶ月未満) 大宮路厚己(中牧) 比良秀光(目木金) 鯉坂豊志(黒瀬南)
 - ◆同三部(二十四〜三ヶ月未満) 七ツ谷秀光(山元)
 - ◆同四部(未經産) 下鶴義雄(黒瀬南)
 - ◆同四部(生産牛) 山口一江(山花) 精木重則(寺師) 達野善章(木津志)

にぎやかに 初の子ども会大会



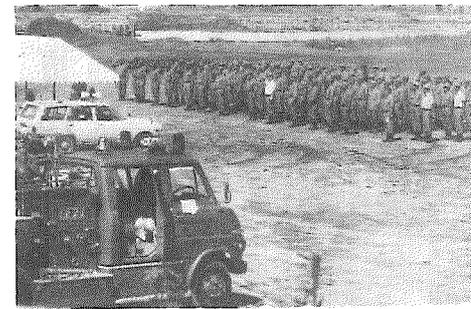
八月八日、町内子ども会大会が公民館大ホールで開かれました。はじめて開かれたこの大会は、夏休みも中盤に入り、休みに慣れた子どもたちの気分の一新を図って計画されたものです。会場は、五百人以上の子どもたちでうずまり、にぎやかなうちに会は進められていきました。東教育長、水流町長の激励のこたばにつづいて行なわれた牧園町社会教育課の山内先生の手品、奇術には子どもたちも目をみはるばかり。

船津分団二位・本部分団五位に入賞

始良伊佐支部消防操法大会

八月一日は消防記念日、西元クラウンドでは、十三の町内消防分団が集合して操法大会が開催されました。競技は、県消防協会より

十年以上十五未満の勤続者二十三名の表彰式のおと行なわれました。「火点は前方の赤旗：操作ハジメッ」指揮者の台詞とともに



このあと「パンダの話」などの映画があつて閉会しました。はじめての試みとして行なわれたこの大会に大せいの子どもたちが参加し、深い関心を示していたことが、子ども会活動関係者に新たな意欲をわき上がらせています。

ホースをかついで火点へ走る人、ポンプにホースを取り付ける人、各団員真剣な表情で、キビキビと自己の分担を果していきます……

炎天下で繰り広げられた競技の結果、小型可搬ポンプの部が、一位、船津分団、二位、木津志分団、三位、米山分団、消防自動車ポンプの部では、一位、本部分団、二位、建昌分団、三位、下名分団となりました。

そして、この大会で優勝した、船津分団と本部分団は横川町丸岡公園で行なわれた始良・伊佐支部消防操法大会(始良・伊佐十四の市町参加)に町代表として出場し健闘の結果、船津分団が小型可搬ポンプの部で二位に、本部分団が消防自動車ポンプの部で五位にそれぞれ入賞するという好成績をおさめました。

毎日ごくろうさん

新聞少年激励大会

八月二十二日、新聞少年激励大会が開催されました。
 現在、町内には百六十人以上の新聞少年がいて、毎朝、早くから活躍しておりますが、この日は、



南州神社で

そのうち百十人余りの皆さんが参加しました。
 大会はまず、町公民館大会議室で行なわれ、水流町長と前田帖佐中学校長の激励のことばにつづいて

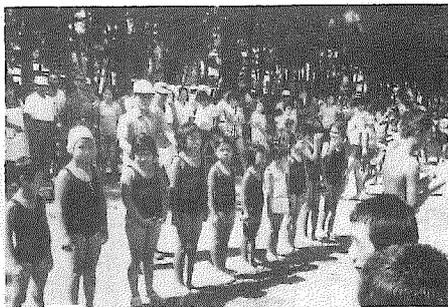
優良新聞少年の表彰式が行なわれました。
 このあと貸切バス二台に分乗して鹿児島市内の遺跡、文化センター、南日本新聞社、与次郎が浜などを見学して大会を終りました。なお、優良新聞少年として表彰されたのは次の皆さんです。

- ◇帖佐地区
 森永洋一（重富中二年）尾根恵（重富中三年）戸山洋（帖佐中一年）龍正三（鹿実高三年）小城利正（加治木工業高一年）
- ◇重富地区
 木下道男（蒲生高一年）神宮寺善文（重富中三年）増口雄二（重富中三年）
- ◇山田地区
 北迫博（山田中一年）北迫隆司（山田中一年）

夏休み最後の日曜日

にぎわった重富海水浴場

天候に恵まれた今年の夏、大盛況だった海水浴場も最終の日曜日の八月二十五日、重富海水浴場で



どの子が一番黒いかな

町と町商工会の主催による恒例の黒ん坊大会が開かれました。
 夏休みも最後の日曜日とあって浜はたいへんなにぎわい。休み中に泳ぎに泳いだという子どもたちが、われもわれもと参加して、日

焼けした色の黒さを競い合いました。この日の催しは、この黒ん坊大会のほかに、砂の中に埋められた宝の手づかみ、海中に隠されたジュースがし、西瓜割りをもじったボールたたきなどが行なわれ張り切ってゲームに参加するチビッコたちに、お父さん、お母さんの盛んな声援が飛び交って盛会でした。

の 籍 戸 いろいろ

新生活のスタートは

まず婚姻届から

◇結婚の式だけでは正式の夫婦とはいえません。

いかに盛大な結婚式を挙げ、事実上においては自他ともに認める婚姻関係にあっても、届出をしなれば法律上夫婦として認められません。いわゆる内縁関係です。夫婦生活を営みながら法律上の夫婦ではありませんので、すぐ届出

をするようにいたしましょう。

◇内縁はいろいろな点で不利となり、法律上の保護を受けられません。

- ①氏（姓名の姓）が違います。
- ②その間に生まれた子は非嫡出子（戸籍上父親のない子）ということ、認知手続（父親が自分の子であるということ）を届出

ることを経なければ父との間に親子関係も生じません。

③内縁の夫（妻）が他の女（男性）と一緒にいることも、法律制度上防げません。

④相続権もありません。婚姻届は、結婚式の日にいたし

村は受け付けます。

◇結婚記念日が名実ともに同じ日であるようにいたしましょう。

一般には、挙式の日と届出の日が異なるため挙式の日を結婚記念日としておりますが、この日は法律上夫婦となられた日ではありません。

結婚式の日に届出をして、名実

ともに意義ある結婚記念日といたしましょう。

◇手続きはだれでも簡単にできます。

①届書用紙は、市町村役場に備え付けてあります。

②二人の証人（成年者）が必要です。

③戸籍謄（抄）本がある場合がありますので、あらかじめ役場の戸籍係にお尋ねください。その他くわしいことは町役場戸籍係にお尋ねください。

第2回夏まつり

三万五千人の人出

にぎわった

町公民館広場

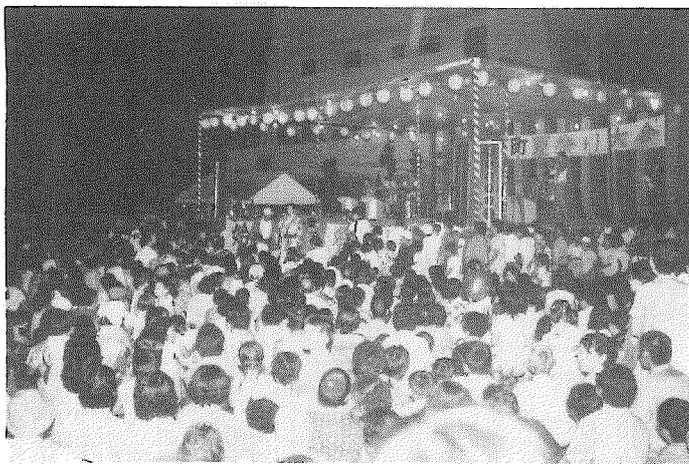
第二回始良町夏まつり

つりは、七月二十六日、二十七日の二日間にあつて行なわれ、完成したばかりの町公民館前の広場は延べ三万五千人の人出でにぎわいました。

初日、前夜祭は、心配された天気も回復し、自衛隊音楽隊の演奏のど自慢大会、ビールの王様（ビールの早飲み競争）そして花火大会とプログラムどおり進められました。二日目は本祭、町伝統芸能の太鼓踊り、棒踊りが春花、下名の各保存会の皆さんによって広場いっぱいになり広げられ、つづいて婦人会、青年団の踊り、松原青年団によるまむし太鼓などが披露されました。



町伝統芸能、太鼓踊り



島山みどりを迎えて

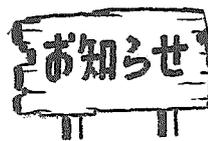
新しい友人ができました スポーツ少年団 リーダーキャンプ



炊事もうまくなりました

八月二十二日から三日間、町公民館広場でスポーツ少年団リーダーキャンプが行なわれました。キャンプには、小学五年生から中学三年生まで、女子八人を含む合計三十五人が参加し、たのしいファイアストームや、ちよつと苦しい山登り、班毎に別かれての、慣れないはんごう炊飯など、貴重な共同生活を体験しました。例年スポーツ少年団の野外活動として行なわれているリーダーキャンプは、共同生活を通じて、奉仕、協同、友愛、創意工夫の精神を体得させ、青少年たちがこれまでの自己の歩みを反省し、お互い話し合うことによって、相互の親睦を図り、また今後の進むべき道を発見する機会をつくっていかうとするものです。

今回のキャンプは、好天に恵まれ、ほぼ計画通りに進められました。「はんごうを使つての炊飯も最後の日になると予定の半分の時間ですむくらい上手になりました。それに、ファイアストームも、飛び入り参加の統出で、非常に活発に行なわれました。」と担当した先生の話です。また、子どもたちのキャンプについての反省には次のようなものがありました。一（はんごう炊飯）最初はあまりうまくいかなかったがあとからはなれてきた。特に、最後のごはんはたきよかったです。一このキャンプで多くの友人ができてよかったです。一テントが低くてねむりにくかったが、つかれたのでぐっすりねむれた。一もつと運動したかった。一もつと遠いところで行きたい。など



騒音公害の処理をスムーズに

騒音測定器を購入

このほど、役場保健衛生課に、交通騒音や工場騒音などを測定する騒音測定器(高速度レベルコーダ)が購入されました。

これまでは、騒音問題に関しては県がその規制を実施しており、苦情を受けた各市町村は県へ連絡をするという状態でしたが、今回騒音規制に関する事務が、各市町村に移管されたため、各市町村は独自で規制を加えることができるようになり、町民の苦情に対して

も、早い対応策をとれるようになりました。役場保健衛生課では、九月の中旬頃には、騒音測定地域を指定し県の立ち合いのもとに、測定を実施することになっています。



ただいま測定器調整中

始良西部森林組合

九月二日より発足

四月一日より、始良郡内十一の町の農業共済組合が合併して、始良地区農業共済組合として新たに発足しております。組合長は始良町農業共済組合の理事であった篠原芳幸氏。新しい組合の所在地は加治木町新富町九十八の一。電話加治木局③一四七二一です。

始良地区農業共済

組合は四月一日より

九月二日に始良西部森林組合が発足しました。これは、経営基盤の安定強化、林業経営の近代化や組合員に対するサービスの向上をめざして、加治木、蒲生、溝辺および始良町の四つの森林組合が、合併したものです。組合長は前始良町森林組合長の今村静氏。組合の仮事務所所在地は、町内鍋倉六四六の三。旧始良町公民館。電話⑤一匹四五二。⑤一〇七四です。

くらしの知恵

味覚の働きを増すために

食欲の秋

私どもの体温は、摂氏三十七度前後を維持していますが、食べ加減、飲み加減は体温を中心にプラスマイナス二十五〜三十度の範囲内が適当であってそれより低くても高くても味覚の働きは鈍くなるといわれています。すなわち最高温度で六十七度ぐらい、最低温度で七度ぐらいが、適当であるといえます。ア

ヒするるので、舌休めのためです。味の中で苦味、塩味は、温度によって著しく感度が変わってきます。常温から摂氏零度まで冷却すると苦味は三十分の一、塩味は五分の一、甘味は四分の一となり、酸味はわずかに減少します。また温度が高くなっても同様の傾向がみられ、ことに甘味は摂氏五十度以上になると感度が鈍くなるといわれています。次にいろいろの食品の適温をあげてみましょう。サイダーは摂氏五度、冷水は摂氏十度、ビールは摂氏八〜十度、紅茶、コーヒー、スープなどは摂氏六十〜七十五度などです。

始良町公民館落成を祝して

待ちわびし無限の願い今成りて

永久の栄えを打ち立てよいざ

帖佐駅前 黒木盛進



始良町歌会

人混みを泳ぐがごとき白き杖道をゆずりてゆくえ目で追う

宮田 ミツ

星の無き夜空のはてに頭ちやまぬ

孤高に老いて今は病む兄

上山 満子

黍の穂も微動だにせず照りつづく

炎天の道野を貫ける

谷口 純男

母なれや祈る所作して声援す

明暗分かつ吾子の投球

四位 昇山

垂れ込めし雲の真上に在る日かも

一条の光地上を射しぬ

野村 清当

歌の道忘れて過ぎし四十年

友を得ずんばかくて果つべし

田中 盛忠

児輩らに交りて習ふ一の字を

繰り返し書く五十路の吾が

片岡不二枝

君と我の意見平行線となりし時

夏ばらのとげ赤く巨大に

徳水 城翠

庭に来る子づれこじゆけい昨日より

父鳥見え何が起こりし

水流 清高

しゃらしやらにが瓜の葉に火山灰

降れば鼠を捕らぬ猫も寄りくる

山口 都

警戒の構えてふりむく猫の目によ

てぶてしきあり垣のまきわに

郡山 悟